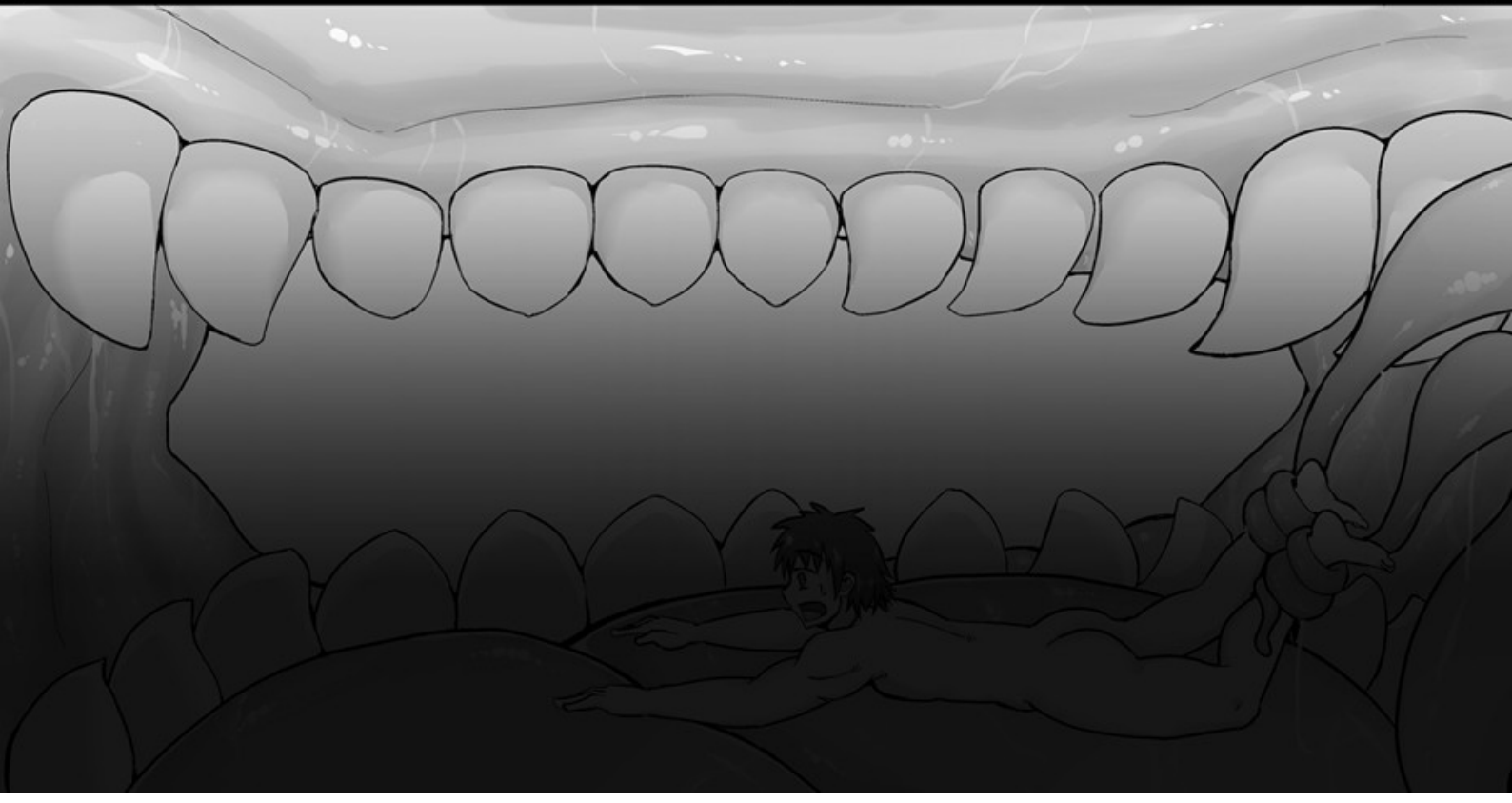
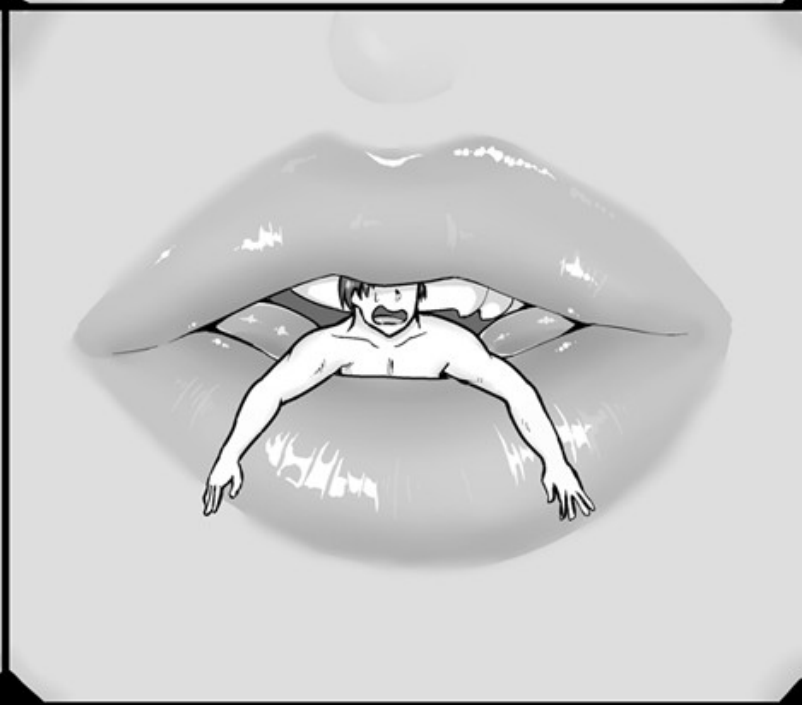
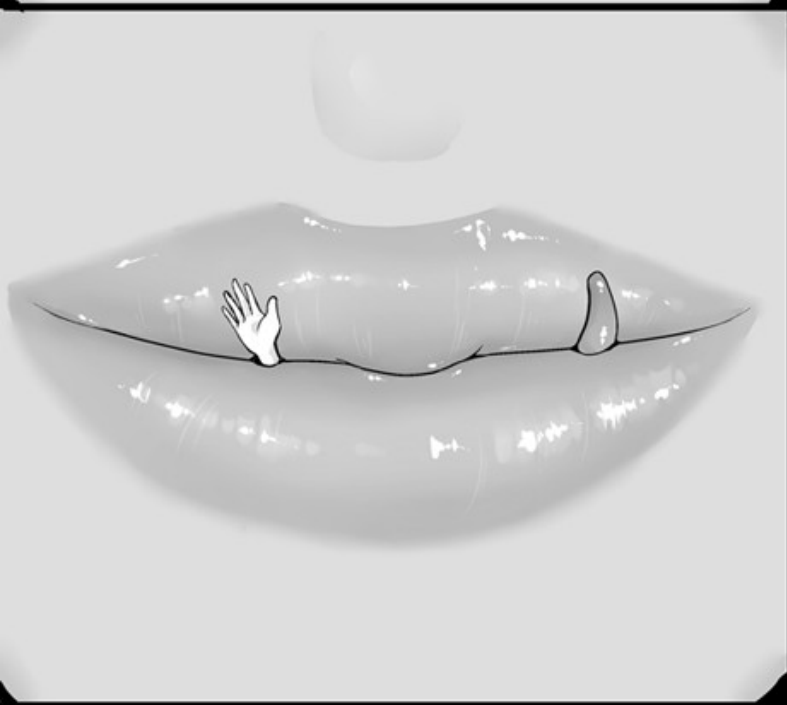










「デビルスネーク娘のゆつくりご飯」

デビルスネーク娘…

沼地方に生息するニンゲンを捕食する恐ろしいマモノ。

彼女に捕まったニンゲンは四肢の自由を奪う毒を注入されさらに腐街に体を縮められてしまい、徹底的に抵抗力を奪われてしまう。

逃げることも抵抗することもできず、

ただ彼女の体内に飲み込まれるまで

恐怖で体を震わすこと

助命の悲鳴をあげることもできない。

(そして大抵の場合、彼女に命乞いをしても

クサカスと冷笑みを浮かべるだけで一切容赦はされない)

デビルスネーク娘の捕食は非常に特殊で、

しばしば長い時間をかけてゆつくりと獲物を食べる。

これは、獲物により多くの恐怖と絶望を与えることで旨味を増やしている…と考えられている。

彼女曰く「ゆつくりイシメてあげたニンゲンさんは、

濃縮された蜜のように濃厚でおいしくなる」とのこと。

通常のマモノの捕食は3小刻(おおよそ1時間30分)もあれば十分ながデビルスネーク娘の捕食は

なんと2夜以上かけて捕食することもある。



さらに驚くべきことに、

彼女はマモノ体内にある食道(胃・内蔵・子宮まで

自由に操作・腐敗による改造をすることができると

つまり口内に引きすり込まれば

ニンゲンの恐ろしい地獄が終わりというわけではないのだ。

彼女の喉の中でねっとりとした粘膜で包まれ、

毒により1ミリも動かせない体で、

ただゆつくりと体内奥部に食道の蠕動運動で

運ばれる感覚に耐えるしかない。

そしてほとんどの獲物は食べられる途中で

頭がおかしくなり、自我を失ってしまう。

消化され殺される恐怖からは逃れられるので、

彼女に捕食された獲物唯一の利点であるとも言えるが、

それでも前述した捕食行為は非常に苦痛であるので、

とにかくデビルスネーク娘が出現する

沼地方には近づかないことをお勧めする。

彼女に見つかってしまった獲物は、死以上の苦痛と恐怖、快楽を与えられることになるのだから…。